

皆さんからの 投稿コーナー



普段は見る事が出来ない写真です。

雨の後に現われる隠れスポット、今年の植樹祭会場になる場所でもあり、嫌な雨も楽しみに変わる場所です。皆さんもお出かけしてみたいかがでしょうか。

工夫次第でインスタ映えする写真が撮れるかも。

☑ 中野滋孝さん(甲南町)



「青つづらふじ」を採取した加藤さん(右)と堀さん

全国植樹祭へのお手伝い

全国植樹祭で来賓者などに渡される伝統工芸品「水口細工」の材料採取に協力しました。

竹藪の根本に這っている蔓「青つづらふじ」という材料で、高熱で皮を剥き芯で加工され、当日の「おしほり入れ」として記念品にされるということです。

植樹祭へのお手伝いができ嬉しく思います。

☑ 加藤貞子さん、堀悦子さん(土山町瀬音)

提出先 秘書広報課 広報広聴係 〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
問合せ (TEL)69-2101 (FAX)63-4619 ✉koka10040200@city.koka.lg.jp



(メール)



望月花柳ちゃん

花柳ちゃん♡
誕生日おめでとう!!
元気に育ってくれて
ありがとう!
これからもたくさんの笑顔で
過ごそうね♡

皆さんからの 投稿を大募集

締切 掲載する月の前々月末(随時募集)
例: 5月号への掲載→3月末日まで

1歳のお誕生日おめでとう!

(市内のお子さんに限ります。) 毎号最大6人
お子さんの住所、氏名、保護者の連絡先(日中でもつながる電話番号)、お子さんへのメッセージ(50字以内)、お子さんの顔写真データをメールで下記まで

2 皆さんからの投稿コーナー

市内のおすすめスポット・身の回りで起こった心が温まる話などなんでもOK(写真も可) 毎号最大5人
住所、氏名、ペンネーム、連絡先(日中でもつながる電話番号)、原稿(100字以内)や写真データを郵送・メールで下記まで

詳しくは



(メール)

元気なまちかど

コロナ禍での子どもの学びへ

甲賀市工業会から、市内の21小学校に図書が贈呈されました。

これまで同会では、市内の小学生を対象に、会員企業の協力を得て「工場見学会」や「学びの体験への講師派遣」を行ってきましたが、コロナ禍により実施できないため、今年度は、地域貢献活動のひとつとして、小学生に書籍を寄贈いただきました。

則安宏会長は「スマホなどで見る字ではなく本を読むことで学びを深めてほしい。」と話されました。



書籍を西村教育
長へ手渡す則安
会長(右)



子どもたちの学びについてお話をいただいた
則安会長と同工業会の中島広報委員長(右)

忍者とアール・ブリュット

入った瞬間に異世界に迷い込んだ雰囲気させてくれる作品展が、甲賀流リアル忍者館で開かれています。

世界的に注目を集めている「やまなみ工房」の協力で実現したこの企画展には、有名なアーティストが思い思いに忍者をイメージして制作された作品ばかり。

部屋の壁や床に忍者等をイメージして描かれた絵画、廃材などを再利用し制作された忍者の像などが展示されています。

想像を遥かに超える芸術作品の数々に皆さんは何を感じるでしょうか。

全国植樹祭にあわせ 甲賀市産の木製品「ズレンガ」と 「プランターカバー」を寄贈

農林中央金庫大阪支店から甲賀市産の木材を使った積み木「ズレンガ」と「木製のプランターカバー」を寄贈いただきました。

同支店では社会貢献の一環として近畿各府県でこうした活動に取り組みされており、滋賀県内の市町では初となります。

寄贈にあたり福田仁支店長は「脱炭素社会で森林の大切さが見直される中、まずは木材の良さをより多くの方々に知ってもらえればと思います。」と話されました。

寄贈いただきました木製品は全国植樹祭の式典会場(鹿深夢の森)で展示された後、ここも〜り(甲賀町)内の「てるてるパーク」等で活用する予定です。



農林中央金庫大阪支店の福田支店長(中央)と滋賀県森林組合連合会の家森茂樹副会長(左)



プランターには
園児たちの絵が
描かれました。

甲賀市産のヒノキ材を使用した木製積み木「ズレンガ」と「木製のプランターカバー」

【忍者をモチーフとしたアール・ブリュット作品展】

場所 甲賀流リアル忍者館 2階(甲南町竜法師600番地)
期間 3月31日(木)まで
時間 10時~16時
(月曜日は休館)

※入館無料



廃材などを活用し
制作された忍者像